

次世代高度ネットワーク推進会議利用促進部会

「JGN II を活用した遠隔カウンセリングに関する研究開発」について

北海道岩見沢市



札幌市

新千歳空港

岩見沢市

プロジェクト概要

○JGN II プロジェクト名

JGN II を活用した遠隔カウンセリングに関する研究開発
(プロジェクト番号: **JGN2—A16052**)

○研究名称

カウンセリング法による健康継続行動の遠隔支援システム開発に関する研究
～地域住民の生活習慣病予防と患者及び予備軍の支援のために～

○共同研究機関

筑波大学大学院(人間総合科学研究科 宗像恒次教授 橋本佐由理助教授)

○研究目的

IT活用による住民生活の質的向上を主題に、糖尿病やがんを中心とした生活習慣病患者及びその予備軍を対象としたカウンセリング支援法(SAT法)やソーシャルスキルトレーニング法、ヘルスコーチング法等により介入を行うなど、ストレス耐性の強化やセルフケアによる健康的な生活習慣の獲得について、JGN II を活用した遠隔カウンセリングシステムの開発を目的とする。

○実施期間

平成16年度～平成18年度(3か年)

○実施経費

科学研究費補助金(文部科学省 日本学術振興会)により実施

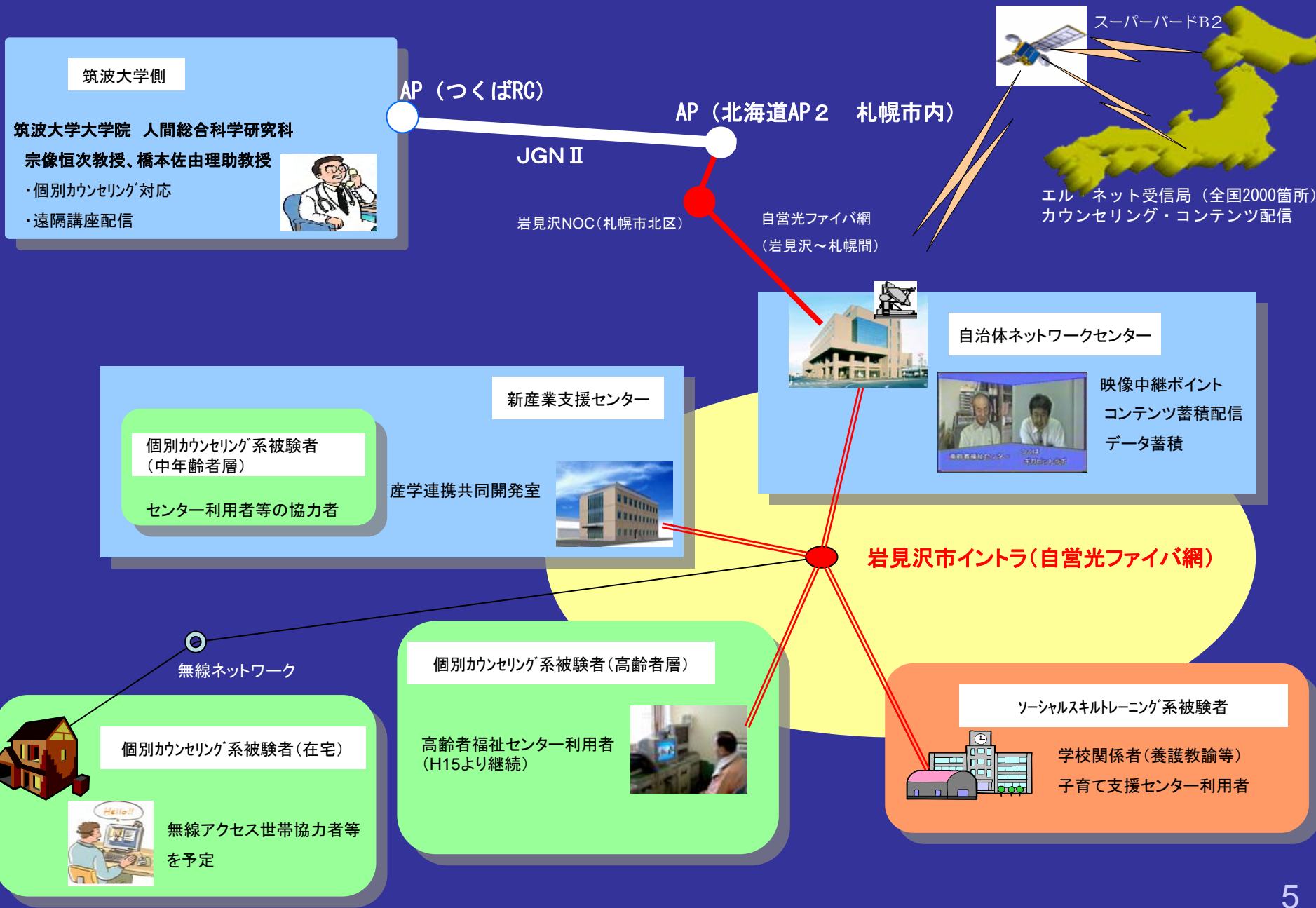
実施内容

平成15年度にJGNを利用し先行実施した「高齢者のための健康運動行動支援システムの開発」の結果、参加者(岩見沢市民の協力者)の自己価値観や自信度の上昇が顕著に現れるなど、ITを活用した遠隔カウンセリングの効果が確認された。

本研究では、先行成果を基としながら、対象者層の拡大や健康状態チェックを含めた介入範囲や内容、介入環境等の拡充のもと、遠隔カウンセリングシステムの実用化に向けたさらなる検証を推進している。



ネットワーク構成



研究の模様（筑波～岩見沢間遠隔講座）



研究開発実施に至った経緯

岩見沢市の理念

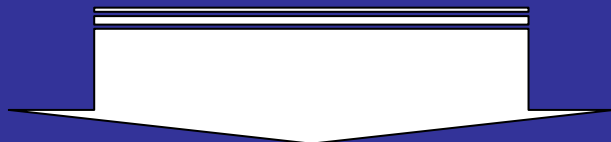
他地域に先行し整備運用するIT基盤の有効活用のもと、「住民生活の質的向上」や「新たなITビジネスの創造による地域経済の活性化」を目指す。

現在展開中にある実施計画

- ・ITビジネス特区計画 (内閣府 H15.5～)
- ・ITビジネスモデル地区構想計画(総務省 H16.4～)

筑波大学側のニーズ

対面環境下におけるカウンセリングシステムの開発を進めるなか、ITの活用により遠隔地においても個別フォローができた、あるいはエリア毎の「地域カウンセラー」を養成するためのネットワークシステム構築に関し、実証実験フィールドが必要。



岩見沢市側の理念と筑波大学側のニーズの融合のもと、ネットワークを活用した「遠隔カウンセリングシステム」に関する共同研究プロジェクトを開始したもの。

- H14. 8 岩見沢市～筑波大学間での協働内容に関する協議開始
- H15. 7 高齢者のための健康運動行動支援システムに関する研究開発着手(JGN利用)
- H16. 2 同上システム研究開発完了
- H16. 5 カウンセリング法による健康継続行動の遠隔支援システム開発着手(JGN II 利用)

JGN II 利用にあたって工夫したポイント

○JGN II APと地域イントラとの接続

北海道内のAPとの接続(札幌市内)は、札幌市内まで延伸している岩見沢市自営光ファイバを利用するなどイニシャル、ランニングコストを低廉化

→ 既存IT環境の積極的活用

(足回り部分の一部については、地域キャリアのご協力のもとで構築)

○システム環境

研究開発実施にあたり、映像伝送システム等は現存するものを利用するなど、安定的なネットワーク利用環境のもと、アプリケーション本体の開発・実証実験に注力

→ 研究開発による具体的成果・目的の明確化と資金・人材資源の集中

(映像伝送環境は、H14に独自開発したDVIP伝送システムを活用)

○研究資金の確保

本研究に関する筑波大学側費用については、原則として大学側に委任
岩見沢市側の費用(運用費など)については、可能な限り自主運用することで圧縮

→ 研究に関するプレイヤーは、各位置付けや役割を整理し、各々が責任を持って 共同研究を推進

(研究に参加している被験者(住民)はボランティアとして位置付けするなど)

他の活用事例

研究プロジェクトテーマ名:「岩見沢・松山間情報交流事業に関する研究開発」
(プロジェクト番号 JGN2-17002)

概略

愛媛大学工学部を中心に、北海道岩見沢市と愛媛県松山市の各地域イントラをJGN IIで接続し、教育コンテンツの流通(共同制作等)をはじめとした各種連携プロジェクトを展開。



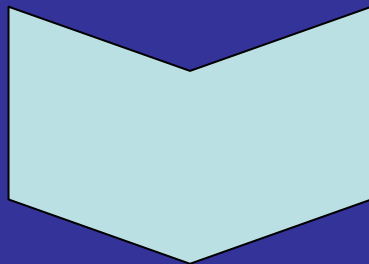
JGN II イベント「ICTコミュニティ・ビジネスセミナー2005」(2005年7月1日)

岩見沢市を主会場とし、愛媛県松山市、茨城県つくば市(JGN II リサーチセンター)をそれぞれJGN II で結び多地点参加型のセミナーを開催。セミナーの様子は、岩見沢市の保有する通信衛星アップリンク機能にて全国2,000か所以上に配信。

今後の予定

○研究の拡充

- ・研究対象の拡大(地域イントラに接続する「学校施設」等への展開など)
- ・システム拡充(ミラーリング技術等、カウンセリングに適した技術検証の実施など)
- ・コンテンツ拡充(地元企業との連携のもと、感情表現技術等を用いたシステム開発など)
- ・研究参加エリアの拡大(他地域イントラやCATV局等との連携など)



ビジネスモデルとしての展開を想定したシステム環境、運用体制の確立

成果を利用したビジネスモデル展開

通信衛星ネットワーク
(Super Bird B2)

